

第25条 予選

タイムトライアルをもとに予選ヒートのグリッドポジションを決定する。
ヤマハ EX・ヤマハ SS・ヤマハ Jr・PRDクラスは2ヒート制とし、各予選ヒートの周回数は10周とする。

第26条 決勝

決勝ヒートのポジションは、予選ヒートの結果をもとに決定される。

周回数は、22周とする。

第27条 その他、競技に関する一般事項

グリッドからの押し掛けについてコース上に設定するダミーグリッドから押し掛け開始を行う決勝ヒートの場合は、スタートラインから50mの地点までとする。自力発進可能区間も同じ地点とする。

追い越し禁止区間とは、7コーナーポストからスタートラインまでの区間を指す。この区間での追い越し及び割り込み(隊列復帰を含む)は禁止される。

徐行区間とは7コーナーポストからスタートライン手前25mに引かれた黄色のライン(プリスタートライン)までを指し、これを超えるまでは加速してはならない。

第8章 成績および賞典に関する事項

第37条 成績決定の方法

決勝ヒートの結果により決定する。
賞典はドライバーに対して行われる。
シリーズ各戦における賞典について
決勝ヒートに与えたシリーズポイントの合計により、その日の賞典を決定する。
また、その参加台数により賞典対象数を決定するが、基準は表1.による。
該当者にはトロフィーまたは、メダルおよび副賞を授与いたします。

第9章 得点(シリーズポイント) 表

第38条 得点基準

参加台数	賞典対象
3台未満	不成立
3台 ~ 5台	1位のみ
6台 ~ 10台	3位まで
11台 ~ 15台	5位まで
16台以上	6位まで

本競技会のドライバーに与える得点は以下の得点基準を適用する。

シリーズポイントは、表2.に従って各クラス毎に与えられる。

シリーズポイントは、決勝ヒートの順位に対して出走台数に関係なく、20位まで与えられる。

決勝ヒートグリッドについた者のみ得点を与えるが、不出走者には与えられない。

上記ポイントとは別に、公式練習、公式予選、タイムトライアル、予選ヒート、決勝ヒートのいずれかを出走した時点で参加ポイントを1ポイント加算する。

表2.

順位	得点	順位	得点	順位	得点
1	25	8	13	15	6
2	22	9	12	16	5
3	20	10	11	17	4
4	18	11	10	18	3
5	16	12	9	19	2
6	15	13	8	20	1
7	14	14	7		

第39条 シリーズ表彰

統一規則書、第9章、第38条に従ってシリーズポイントが与えられ、そのポイント合計によりクラス毎に成績優秀者のシリーズ表彰を行う。但し、下記要綱に従って制約を設ける。

シリーズ戦数の過半数に出場することを条件とする。
シリーズ5戦となるため、3戦以上の参加とする。
シリーズポイントの有効戦数は5戦中、獲得ポイント上位より4戦とし、獲得ポイントの多いものから表彰する。
シリーズ入賞者には正賞及び副賞が授与される。

消火器携帯の義務について
エントラントは下記条件を備えた消火器を1本以上備えていなければならない。また、ピット、パドックでの火気厳禁徹底に努めなければならない。

【携帯用消火器の条件】
種類:ABC粉末タイプ
大きさ:4型(内容量1.2kg)以上

モータースポーツの競技は、危険なので 立入禁止の場所には絶対に入らないで下さい。立入禁止の場所に入って事故があってもオーガナイザーは、責任を負いません。

2010年度 弘楽園シリーズ特別規則(草案)

公示

本レース・シリーズは国際自動車連盟(FIA)の国際モータースポーツ競技規則と国際カート規則、それに準拠したJAF国内競技規則、JAF国内カート競技規則、弘楽園シリーズ統一規則、および本競技会特別規則に従って開催される。

第1章 競技会開催に関する事項

第1条 開催日、場所及びオーガナイザー

開催日

弘楽園シリーズ第1戦	4月18日(日)
弘楽園シリーズ第2戦	6月6日(日)
弘楽園シリーズ第3戦	7月25日(日)
弘楽園シリーズ第4戦	9月12日(日)
弘楽園シリーズ第5戦	11月21日(日)

開催場所 カートランド弘楽園

オーガナイザー カートランド弘楽園

タイムスケジュール

7:00	ゲートオープン
8:15 ~ 9:15	受付
8:20 ~ 9:30	車検
9:45 ~ 10:05	開会式&ドライバーズ・ブリーフィング
10:15 ~	

第2条 競技会組織委員及び審査委員会

【組織委員会】

大会組織委員長	門田 ひとみ
大会組織委員	原田 和麿
大会組織委員	大前 洋一

【審査委員会】

審査委員長	岡本 昌宏
審査委員	門田 和三

第3条 競技会競技役員

競技長	加藤 智也
技術委員長	團 好明
計時委員長	瀬尾 明史
コース委員長	国重 寿英
事務局長	池尻 和彦

第4条 競技会事務局

〒722-1732 広島県世羅郡世羅町黒淵 728
カートランド弘楽園
TEL 0847-27-1753 FAX 0847-27-1754
mail:kouraku@mail.mcat.ne.jp

第5条 競技の名称、種目、およびレースクラス区分と格式

種目:スプリントレース
クラス区分および格式

本特別規則書巻末のクラス区分一覧表を参照のこと。

第2章 競技会参加に関する事項

第10条 エントリー・フィーおよびピット登録料

(Y-SS・Y-EX・Y ジュニアクラス) ¥11,000 -
消費税・ドライバー保険料込み
15才未満のジュニアおよび女性参加者は上記
エントリーフィーから ¥-4000 とする。
会員は、上記エントリーフィーから ¥-1000 とする。

エンジョイカップ ¥5,000 -
(ビギナー・ハンド・アバンティ・マイスター)
マイスター50歳以上 ¥1,500 -
会員割引は、ありません。
ピット要員 1名につき ¥1,500-

第4章 競技に関する事項

第22条 公式練習

全てのドライバーは、10分間の公式練習に参加しなくてはならない。

第23条 タイム・トライアル

<タイムアタック>

ドライバーはその10分内において自由にタイムアタックに参加できるが、計測が開始されると一旦ピットに戻った後、再度タイムアタックに参加することはできない。同タイムの場合は、2番目、更に3番目のタイムでグリッド順を判定する要素とする。

<共通事項>

全てのドライバーは、タイム・トライアルに参加しなければならない。
タイム・トライアルに参加しない場合はタイム・トライアル失格とし、結果を反映させるヒートで最後尾スタートとなる。
参加とは、定められたポジションより、合図を受け、押し掛け開始した時点で参加とみなす。

タイム・トライアルの基本的な順位の扱いは、以下の通りとする

タイムによる順位 ノータイム(DNF)
失格者 不参加者(DNS)

タイムトライアルは何れの方法を採用するかを特別規則書にて示すが、どちらの方法においても、使用するタイヤは車検時に登録されたものでなければならない。

第24条 レースの方式

各クラス共、統一規則書、第4章、第23条、タイムトライアルによって下記の如く予選ヒートのグリッドポジションを決定する。